



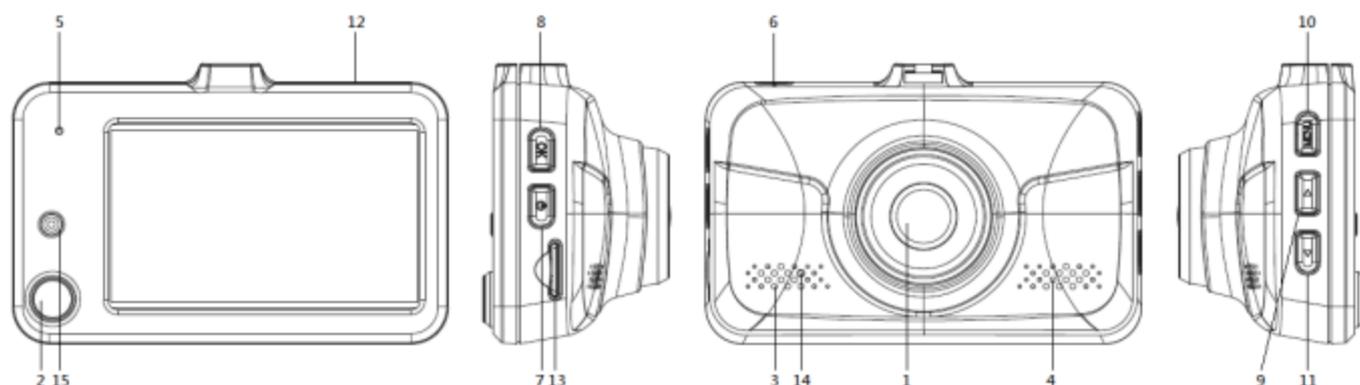
# ツインカメラ搭載ドライブレコーダー

## DVR-E003

### 詳細仕様説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、お読みになった後も大切に保管してください。

## ■本体外観



部品	説明	
1 前方レンズ	録画前に、レンズに汚れがあるか、録画を遮る物があるか確認してください。	
2 車内用レンズ		
3 マイク	外部音声を収録します。	
4 スピーカー	音声を発します。	
5 録画指示ランプ	赤色ランプ 点灯→電源オン 点滅→録画中	
6 Mini-USB スロット	電源入力	
7 モードボタン	録画/静止画/再生モード切替	
8 録画ボタン (OK)	録画モード時	録画を中止/録画再開
	静止画モード時	静止画撮影
	設定メニュー時	選択設定項目に入る
	各種設定項目時	変更設定を確定する
9 上ボタン (▲)	録画モード時	車内用レンズ表示切替
	静止画モード時	ズームイン
	設定メニュー時	1 個上の項目へ
	各種設定項目時	設定値を調整する
10 選択/メニューボタン	録画中	録画中のデータ、1 個前後のデータをロック
	待機時	設定メニューへ入る/戻る
11 下ボタン (▼)	録画モード時	録音オン/オフ切替
	静止画モード時	ズームアウト
	設定メニュー時	1 個下の項目へ
	各種設定項目時	設定値を調整する
12 リセットボタン	強制電源オフ	
13 microSD カードスロット	microSD カードを挿入してご使用ください。	
14 駐車監視指示ランプ	赤色ランプ 点滅→駐車監視録画中 0.3 秒点滅	
15 赤外線ランプ	車内が暗い場合に点灯	

## ■設置場所について

車内用レンズで車内を全体的に撮影したい場合は、本体をフロントガラスの中央（ルームミラーの少し下辺り）に設置してください。

## ■メモリーカードを挿入する

録画にはメモリーカードが必要です。

Class10以上、16~128GBのmicroSDカードを推奨します。（使用前に本機でフォーマットしてください。）

microSDカードの方向を正しく挿入してください。取り出す時は、奥に軽く押すとカードが本体から離れます。

注：

1. 「SDカードをフォーマットしてください。」が表示される時、本機でフォーマットする、もしくはメモリーカードを再度挿入してください。
2. すべての microSD カードに対応することを保証するものではありません。

## ■ドライブレコーダー機能

### ご注意

- 録画時にメモリーカードを挿入/取り出さないで下さい。録画時**赤ランプ**が点灯していない場合はメモリーカードが一杯、またはカードが壊れた可能性があります。メモリーカードをチェックしてください。
- 正確性の為に録画前に日付/時間の設定をしてください。（録画をしていない時メニューボタンを押して設定メニューに入ります。）

## ■録画モード

### ループ録画（常時録画）

「ループ録画時間」で設定した長さの最新の映像を常に保存し続けます。

ループ録画を中止する場合、OKボタンを押してください。

### Gセンサー緊急録画

車が衝撃を感知した時、緊急事態と判断して自動的に動画ファイルをロックし上書きを防止します。

## 手動ロック緊急録画

緊急時に録画データが自動的にロックされない場合は手動でデータをロックできます。

※最大30個のデータをロック保存可能、30個以上になると古いデータからロック解除します。

## 録画設定変更

録画の設定を変更するにはメニューボタンを押して設定メニューに入ります。

- 《解像度》フロントカメラ録画解像度を1080P（高画質）、720P（普通）、VGA（低画質）に変更
- 《音声記録》録画時録音するかを設定
- 《駐車モード》オンにすると車が完全に停止して 300 秒後、駐車監視モードに入ります。

## ■静止画モード

モードボタンを押して「静止画モード」に入ります。

OKボタンを押して、静止画を撮影します。

## 静止画設定変更

静止画の設定を変更するには、メニューボタンを押して設定メニューに入ります。

- 《解像度》画像解像度を 5M, 3M, 2M, 1.3M に変更

## ■再生モード

モードボタンを押して「再生モード」に入ります。

上下ボタンで再生したいデータを選択、OKボタンで再生開始します。

## 再生設定変更

再生の設定を変更するには、メニューボタンを押して設定メニューに入ります。

- 《削除》ファイルの削除
- 《サムネイル》録画データ一覧を表示
- 《設定》本体設定メニューに移動

## ■本体設定の変更

各モードの設定メニューの一番下を選択すると、本体設定の変更メニューに入ります。

- 《フォーマット》メモリーカードをフォーマットする（すべてのデータを削除）
- 《非表示設定》操作しない場合に画面が消えるまでの時間を設定
- 《Gセンサー》Gセンサーの感度を設定
- 《日付設定》日付の設定
- 《時刻設定》時刻の設定
- 《リセット》各種設定をリセット
- 《アップデート》ファームウェア更新時に使用（通常は使用しません）
- 《FWバージョン》本製品のバージョン情報を表示

## ■電源オフ

- シガーアダプターをシガーソケットから抜くと電源オフ
- エンジンを止めた後すぐに自動で電源オフ

## ■メモリーカードファイルについて

### ● ファイル名称説明

1. DSCIM1 ファイル：前方レンズで記録した映像データ（フロントカメラフォルダ）
2. DSCIM2 ファイル：車内用レンズで記録した映像データ（リアカメラフォルダ）

### ● データ名

1. REC\_XXXX 常時録画で記録した通常走行ファイル
2. PRK\_XXXX 駐車監視で記録した駐車ファイル
3. GSR\_XXXX 緊急録画で記録した事件ファイル

### ● データ番号

1. XXXX はデータの番号、0001 ～9999 の順番で保存（9999 の次は0001 に戻る）
2. 同じファイルの中、1つの番号は種類と関係なく1データに使用  
例（REC\_0019, REC\_0020, PRK\_0021, PRK\_0022, GSR\_0023, REC\_0024 …）

## ● データ容量

1. データ容量は 128MB で固定。データの録画時間は録画時の環境によって変わります。  
(1080P 常時録画データは約 70 秒、VGA 駐車監視データは約 600 秒で 1 ファイルになります)
2. 前後同時録画時は、どちらかのレンズの録画データが 128MB に達した時に、前後のレンズ同時に新たにデータを作り録画を続けるので、同時刻に 2 カメラで録画したファイル名 (番号) が同じになります。

## ● 常時録画データ (REC)

1. フロントカメラの画素数は設定で変更可能です。
2. リアカメラの画素数は VGA 29fps で固定です。

## ● 駐車監視録画データ (PRK)

1. 速度が検出されない状態になってから 5 分後に駐車監視モードに切り替わります。
2. 駐車監視モードでも番号は順番に保存します。
3. 駐車モードのフロント・リアカメラはいずれも 640×480 5fps で記録します。

## ● 事件ファイル (GSR)

1. 緊急録画データは下記 3 種類からなります。データ保存番号によって分けます。  
(1) 常時録画中、G センサーが作動した時に記録した映像データ  
(2) 録画中、手でメニューボタンを押してロックした映像データ  
(3) 駐車監視モードで、G-sensor が 30 秒以上感知された時。
2. フロントカメラ画素数は設定により異なります。
3. リアカメラの画素数は VGA 29fps で固定です。

## ● データ保護 (ロック) について

1. 緊急録画時、該当データ及び 1 個前後のデータがロックされます。  
例 (事件データは GSR\_0099、前番号データは PRK\_0098、後番号データは REC\_0100)
2. 駐車監視モードでは、G センサーが作動時に該当データがロックされ、駐車モードのデータ自体は変更ありません。
3. 事件ファイル最大は 30 個です。新規増加された際には古いロックファイルからロック解除されます。

## ● microSD カード容量及び保存データ数について

1. 本製品を使用するには microSD カード容量は 16GB Class10 以上が必要で、必ず使用前にフォーマットしてください。
2. 1GB 毎に 4 つのデータが保存されます。(1GB/128MB=8、前後それぞれ 4 つのデータ)
3. 16GB の microSD カードの場合、実際の使用可能容量 (普通は 14.7GB、 $14 \times 4 = 56$ ) で 56 組のデータが記録できます。(録画目安: 16GB 56 ファイル)

## ● Micro SD カード空き容量及びデータ上書きについて

1. 録画データを保存する際、じめであらかじめカード保護用の空き容量 512MB を常に確保します。  
(microSD カード空き容量が 512MB 未満の場合、システムは「カード一杯」と判断します。)
2. microSD カード容量が一杯の場合、古いデータから順に上書きされます。

## ■使用上のご注意

1. 本機は録画状態で使用することにより映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
2. 録画された画像は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
3. 運転者は走行中にモニターを注視したりボタン操作しないでください。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
4. SDカードを使用した場合の動作保証及びデータの損傷、破損については一切保証いたしかねます。
5. 故障や本体の使用によって生じた損害、および記録された映像データの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む）に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。
6. Gセンサー作動によりロックファイルが生成されると上書きできなくなりますので、SDカードは1週間毎にフォーマットしてください。
7. 当製品はバッテリー非搭載です。コンデンサによる設定（メモリー）期間は約3日間となります。長期間使用しない場合は各種設定がリセットされますので定期的にご使用ください。

※仕様変更などにより本書の内容と本機が一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

※本書の著作権は昌騰有限会社に帰属します。無断複製、引用は固く禁じます。

DVR-E003-20190215